

事務事業評価表

平成13年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8283
担当部課名	管理部	学校保健	課	保健 係
事務事業名	日本体育・学校健康センター負担金等経費		事業コード	14121

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	~63 年度
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

日本体育・学校健康センター法施行規則

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
生徒の学校学校管理下の災害に関して、治療費等の保護者負担の軽減を図るため、日本体育・健康センターの災害共済給付制度、学校旅行総合保険及び学校賠償責任保険等に加入した。		市立中学校生徒	
		対象数	15,783名
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
学校健康センター共済給付申請件数 1,265件 学校健康センター共済給付額 15,418千円 総事業費 15,427千円 印刷製本費 19千円 手数料 1,843千円 年会費等負担金 13,565千円		(5) 個別計画の概要 計画名 計画年次 年度~ 年度	

4 評価指標

指標名	日本体育・学校健康センター災害共済掛金公費負担率(100%)		
指標式	公費負担額(875円) / 1名当たりの掛金(875円) × 100		
指標設定の意図	学校管理下における災害による医療費等の保護者負担を軽減する。		

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100.0%	100.0%	a 100.0%	b 100.0%	100.0%	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	16,042	15,596	15,427	15,774	15,577
	人員・時間数	4名、446時間	4名、446時間	4名、446時間	4名、446時間	4名
	人件費	1,865	1,865	1,865	1,865	1,865
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	17,907	17,461	17,292	17,639	17,442
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	
$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	学校管理下での事故による負傷、学校給食に起因する中毒、その他その原因である行為が学校管理下でなされた生徒の疾病について、治療に要する経費の負担を補填するものであり、共済の掛金の100%を設置者である市が負担することにより、保護者の負担の軽減が図れている。	

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由 : 法が変化に応じて改正され、適正な対応が来ている。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 : 給付金額は、保険診療の自己負担医療費のほか障害見舞金、死亡見舞金等も給付され、災害時の給付効果は大きい。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 : 学校管理下の災害に対して給付する制度であり、掛金については、設置者として公費負担することが妥当と考える。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 : 学校管理下の活動で発生してしまった怪我等の治療費の自己負担相当分が本制度により補填されることにより、保護者の負担の軽減が図られており、十分な満足が得られている。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由 : 生徒が積極的且つ活発に学校生活に取り組む上で、災害に対する対策は必須の要件であり、本事業は多くの実績をあげ、市民にも浸透している制度であり、学校教育を推進する上で大変有効である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 学校管理下の災害に対応するためのものであり</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 法で定められた額であり、法改正があれば見直しを行う。</p>

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	学校管理下の災害に対して給付する制度であり、掛金については、設置者として公費負担することが妥当と考える。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--